

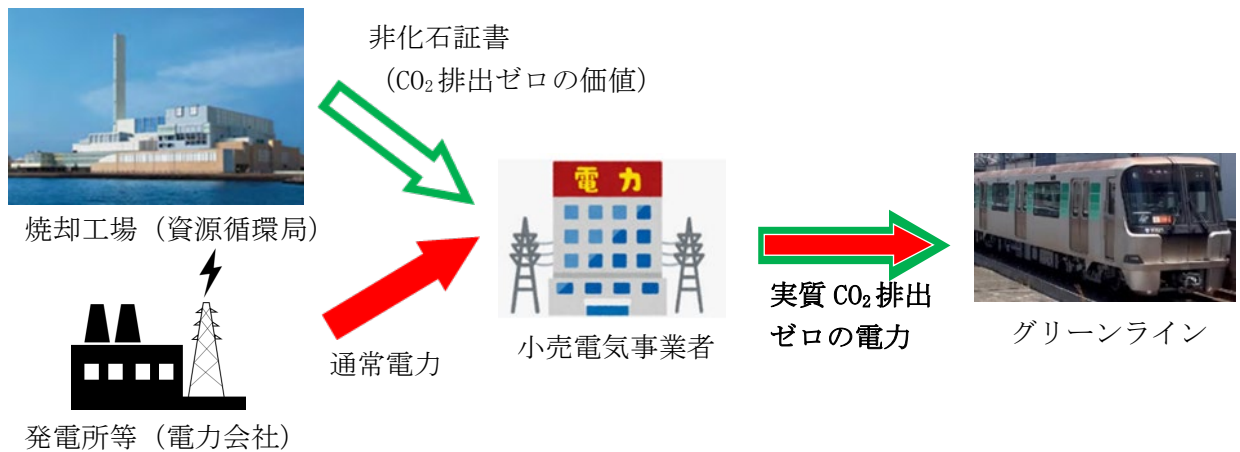
グリーンライン「脱炭素化(Zero Carbon Yokohama)」へ ～「実質 CO₂ 排出ゼロの電力」で市営地下鉄グリーンラインを運行します～

1 概要

横浜市では脱炭素社会の実現に向けて、2030年度までにCO₂排出量の50%削減（2013年度比）を目標に取り組んでいます。

交通局では令和5年度からこの取組の一環として、資源循環局の焼却工場から発生する「非化石証書※」をグリーンラインの電力に活用し、実質CO₂排出ゼロとなる電力を調達します。この取組により、令和5年4月1日からグリーンラインは実質CO₂排出ゼロの電力で、運行を開始します。

■事業イメージ



2 対象

グリーンラインで使用される電力（電車、駅舎及び車両基地） 約2,500万kWh/年
※センター南、センター北の駅舎は除く

3 削減効果

年間CO₂約11,000トン削減（一般家庭約4,000世帯分相当）



※ 非化石証書

石油などの化石燃料を使用しない電力（CO₂排出ゼロ）の証明として、国の認証機関により発行される証書。この証書を火力発電所等で発電した電力と組み合わせると、「実質CO₂排出ゼロの電力」とみなすことができる。

お問い合わせ先

【グリーンラインに関すること】	交通局 電気課長 福島 一浩	Tel 045-671-3139
【焼却工場・非化石証書に関すること】	資源循環局 施設課長 荒井 昌典	Tel 045-671-2527